



### 3月 きよせさくらまつり&カタクリまつり

3月下旬から4月初旬にかけて、「きよせさくらまつり」と「カタクリまつり」という花に関するイベントが行われます。「きよせさくらまつり」は、城前橋から清瀬金山緑地公園にかけての柳瀬川流域で行われ、約1.3kmの桜が咲く花のトンネルは圧巻です。「カタクリまつり」は中里緑地保全地域を中心とした地域で行われ、可憐に咲く花に、見る人の心が奪われます。

※きよせさくらまつり=台田運動公園  
カタクリまつり=中里緑地保全地域  
MAP きよせさくらまつり E-2  
カタクリまつり B-3



QRコード先から動画がご覧いただけます。

※視聴には別途通信料がかかります。

### 7月 清戸の獅子舞 (清瀬市指定無形民俗文化財)

「清戸の獅子舞」は、獅子頭が清戸下宿に伝えられ、中清戸で五穀豊穡、厄除けの祭りになったといえます。毎年7月中旬に行われます。



山の日が行列の先頭を舞いながら進み女獅子・中獅子・大獅子が太鼓を叩きながら笛の音に合わせて練り歩き、その後の舞を期待させます。日枝神社の社殿前では、笛と、扇子で口元をかくして歌う歌に合わせて力強い舞が約45分間くり広げられます。

※日枝神社 MAP D-3

QRコード先から動画がご覧いただけます。

※視聴には別途通信料がかかります。

## 清瀬10景

清瀬10景とは

平成2年の市制施行20周年を契機に、市民投票を行い投票の多かったものの中から、市民などからなる選定委員会が「清瀬10景」を定めました。

この「清瀬10景」は、市内の美しいまちなみや風景などのなかから、特に清瀬にふさわしいものを選定し、将来にわたる保存・育成を通じて、都市環境の整備やコミュニティの形成に役立てるとともに、優れた風景の創出を図り、「清瀬市基本構想」の実現を図ることを目的としたものです。



① 日枝神社・水天宮

清瀬10景一覧	MAP
空堀川と中里緑地保全地域	B-3
東京病院の桜の園と社会事業大学付近	B-5
松山緑地保全地域	C-4
柳瀬川とさくら並木	D-2
けやき通りと郷土博物館	D-3
清瀬金山緑地公園	D-3
日枝神社・水天宮	D-3
中里富士山	D-3
円通寺	E-2
志木街道	F-3



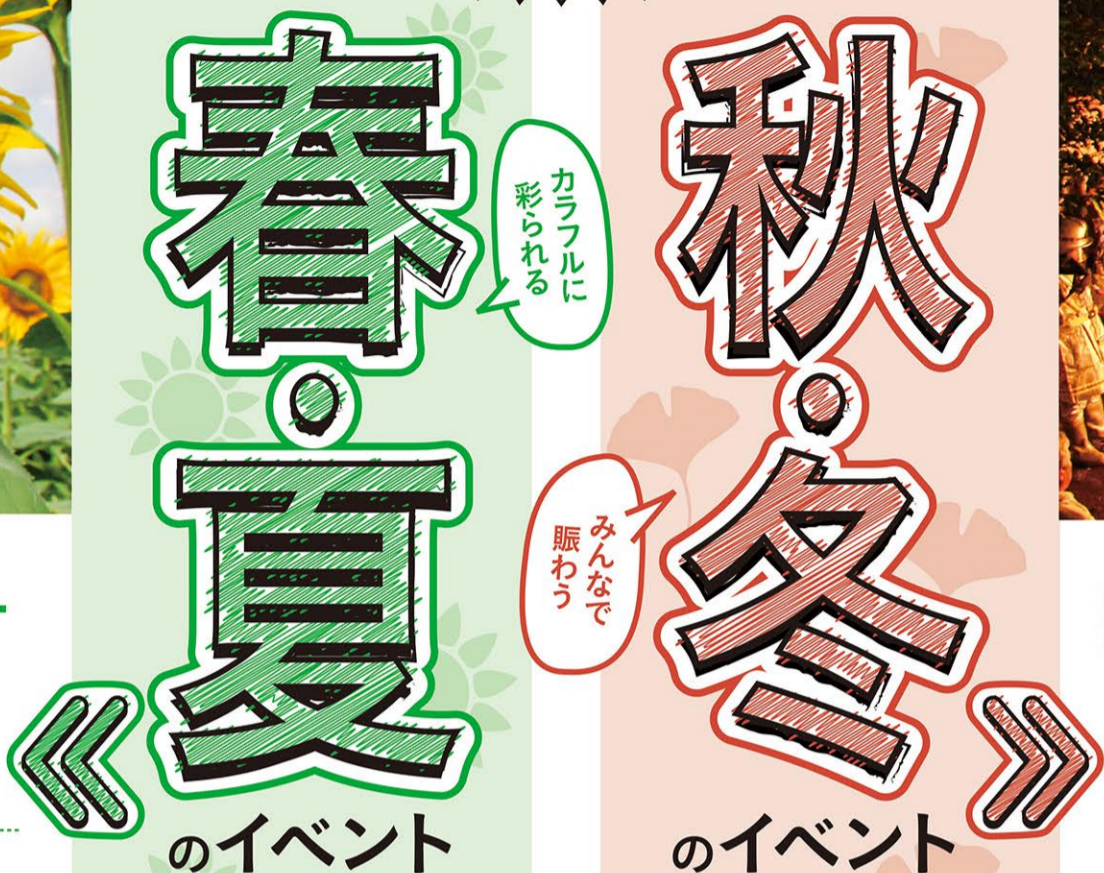
④ けやき通り

⑤ 中里緑地保全地域

季節ごとに見る

# イベント情報

Event Guide



カラフルに彩られる

みんなでお賑わう

### 8月 清瀬ひまわりフェスティバル

8月中旬から下旬にかけて、約2万4千平方メートルの農地に10万本のひまわりが咲き誇る、清瀬の夏の一大イベントです。「石井ファーム・小寺ファーム・清瀬市農ある風景を守る会」を中心に、多くの農家や関係者の手により運営され、市内外から多くの観光客が訪れます。

※清瀬下清戸三丁目地域 MAP F-3

### 5月 下宿のふせぎ (東京都指定無形民俗文化財)

下宿地域に伝わる年中行事で、都の無形民俗文化財に指定されています。毎年5月1日(現在は3日)に円通寺の長屋門の下で、わらで大きい蛇と小さい蛇を作ります。完成した大蛇は旧村境の三叉路に立つ2本の木に架け渡し、小さな蛇は各所の旧村境に取り付け、疫病や悪魔が村内に侵入しないよう祈願します。

※清瀬下宿地域市民センター近く(下宿二丁目519付近) MAP E-2



### 7月 きよせの環境・川まつり

台田運動公園と柳瀬川河川敷の豊かな自然に触れながら環境について考えるイベント「きよせの環境・川まつり」は、令和3年度からウェブでの開催を予定しています。市民や事業者、行政による環境に配慮した活動を市ホームページ内で皆さんにご紹介しますので、ぜひご覧ください。



写真は過去に開催した時の様子です。



### 9月 中里の火の花祭 (東京都指定無形民俗文化財)

毎年9月1日午後6時ごろから中里三丁目の中里の富士塚で行われます。山梨県富士吉田市の「吉田の火祭り」にならって始められた行事です。この夜、中里の富士塚には頂上までのつづら折りの道に明かりが灯されます。そして富士講の人たちが「お伝え」と呼ばれる経文を唱えた後、午後9時ごろから祭りのクライマックスとなる「お焚き上げ」が始まります。この火にあたり、その灰を家に持ち帰って門口にまけば火災除けや魔除けになり、畑にまけば豊作になると伝えられています。

※清瀬中里の富士塚(中里三丁目) MAP D-3



QRコード先から動画がご覧いただけます。

※視聴には別途通信料がかかります。

### 10月 きよせ市民まつり

例年10月中旬に、清瀬駅北口のけやき通りの一部を歩行者天国にして路上イベントや市民団体によるパフォーマンスが行われていました。これからも賑わいの演出を継続しながら、開催内容などを変えて実施します。



写真は過去に開催した時の様子です。

### 9月 下宿囃子 (清瀬市指定無形民俗文化財)

今から150年ほど前に、この地域を訪れた船屋職人の発案で、若者たちの娯楽と善導を図るために始められたものだといわれています。戦争で一時中断しましたが、戦後復活し、毎年下宿八幡神社の春と秋の祭りに奉納されています。また、きよせ市民まつりなどのイベントでも囃子を披露しています。

※八幡神社 MAP E-2

### 10月 石田波郷俳句大会

清瀬に関わりが深く、現代の俳句文学に偉大な功績を残した俳人石田波郷をたたえ、名前を冠にいただいた全国規模の大会です。毎年6月ごろから募集を開始し、10月ごろに優秀賞などの発表を行います。ジュニアの部、一般の部、新人賞の部があり、毎年多くの句が寄せられ、特に新人賞は若手の登竜門として知られています。

石田波郷と清瀬の関わり

石田波郷(いしだはきょう)は、清瀬の結核療養所で療養した作家のなかでも、清瀬市民に縁の深い俳人です。清瀬の病床で詠まれた句集「借命」、随想集「清瀬村」や清瀬中学校の校歌の作詞でも知られています。「清瀬村」では、清瀬の豊かな自然について賞讃しています。

中央公園には、清瀬を歌った波郷の句碑が設置されています。

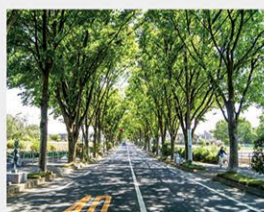
※中央公園 MAP C-4



## キヨセ ケヤキ ロードギャラリー

キヨセ ケヤキ ロードギャラリーとは

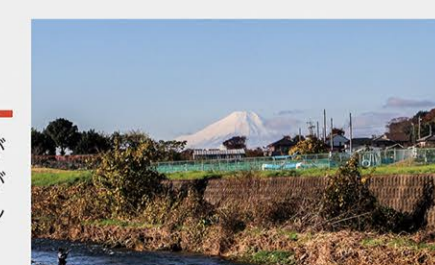
清瀬駅北口から北に伸びるけやき通りの両側に、約1kmにわたって24基の彫刻が設置されています。国内外の著名な作家の作品は、けやき通りに溶け込み、四季の自然と調和してそこを通る人々に親しまれています。



## 秋・冬のVIEW SPOT

### VIEW SPOT 柳瀬川沿いからの富士山

冬季になると市内のいたるところから富士山が望めますが、城前橋や柳瀬川沿いからの富士山がオススメのビュースポットです。自分だけのポイントを探してみるのも楽しいでしょう。



### VIEW SPOT 旭が丘通りのいちょう

旭が丘交番付近から志木街道方面への坂はいちょう並木となっており、秋には街路の両側や歩道の上を黄金色へと変え、見事な風景が広がります。

